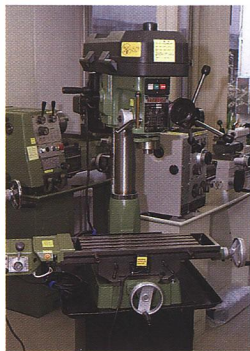
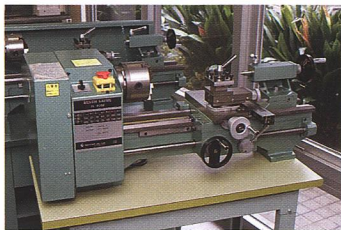
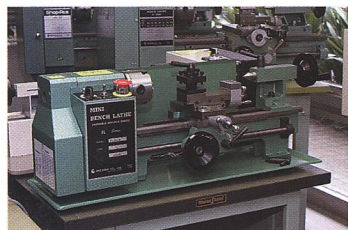


# 寿貿易

Phone 03-3642-3095 www.kotobuki-mecanix.co.jp

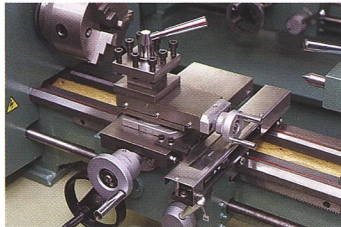
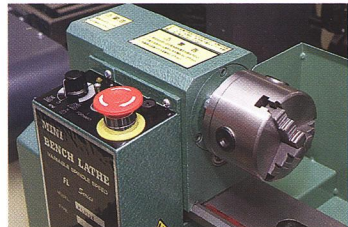
アマチュアのホビー製作から、研究室の試作開発、小ロット生産用の小型工作機械のパイオニアとして知られる寿貿易。精度が命の工作機械にあって、同社ではメカニクス、ショップエース、FL・FMの3シリーズを展開し、求める精度と製品価格のバランスを取っている。機械加工の第一歩にはFL・FMシリーズが好評である。



高い実用性が自慢  
小型フライス上位機。



コンパクトながら  
強力モーターを搭載。



ショップエースM18A

価格帯●20~40万円台



FM100ミニ卓上フライス盤

価格●18万5000円(税込・Aタイプ標準セット)

1ランク上の性能で  
余裕の加工が可能。

FL400E卓上旋盤(正逆転機能付き)

価格帯●20万円台

同社のカタログやホームページにもあるが、迷ったら1ランク上位の機種を選ぶのが工作機械の鉄則。とりえず小ささい方で……と選ぶと、必ず能力不足に直面する。心間400mm、ベッド上振り250mm、チャック能力120mmのFL400Eは、ホビーから研究試作に至るユーザーに愛用されてきた、高い実用性と低価格をバランスさせた卓上旋盤である。

基本性能を高めつつ  
価格を抑えた基本型。

FL350E旋盤(正逆転機能付き)

価格●18万円(税込・Aタイプフルセット)

輸入品が主流の小型卓上旋盤は価格の幅がとて大きいが、寿貿易のFLシリーズは、札幌の⑭メカニクスで各部の精度向上のための調整を行っており、実用性はダントツ。心間350mmのFL350Eは、三爪スクロールチャック、固定センタ、トップスライド、自動送り装置などを標準装備した高品質標準機である。クロス方向のデジタルスケールはオプション。

小型ベッド型フライス盤の中で、実用性と加工範囲の広さで人気のM18A。テーブルサイズは585×190mm、軸端～テーブル間は360mm。750Wの強力モーターを搭載して、重切削も可能だ。オプションの専用スタンドと組み合わせれば、いっそう本格的な加工が実現する。M18Aの長手送りは手動式で、写真は自動送り装置が付いたM20A。

所要床面積は約800×500mm(最大)と、作業台上にも設置できるコンパクトサイズながら、100V-500Wの強力モーターを搭載したフライス盤。テーブルサイズは380×92mm、軸端～テーブル間は250mm。垂直加工だけでなく、コラム自体が傾斜することで角度付きの工作も可能。主軸速度は200~3000min-1の無断変速。各種オプションも豊富に揃う。